

今月の推薦句

野には野の街には街の秋の声
道化師のやうな我が影八月尽
稔田や鈍行列車の窓が開き
松茸の松の位のゆるぎなく

ポケットの文庫の重さ秋深む
起き抜けに雨の気配や涼新た

秋うらら隣の娘のバイク音

売物件の過疎の田舎家冬入日

夕焼けに足を取られて丘の上

宅配の自転車ぎしぎし赤のまま

露踏んで婆が小さき店を出す

コンビニのワゴンに栗飯のパック

急行に抜かれし旅よ鱗雲

錦秋に雲を加へて水鏡

一湾の風ぎ中秋の月上げて

矢島千勢子
林 恵美子

くぼ六茶

永井三枝

石関二三子
瀧本 萌

大和田美和子

堀 潤子

勝野竜駿

鉛筆の頭を噛みて秋深し

いちじくの丸々農具小屋の裏
指で丸作り満月入れてみる

燈火親しワイングラスの赤き影

菰少しめくる風あり寒牡丹

秋深む銀線と化す手術痕

秋天や干潟の鳥の嘴に泥

捻ぢられし競馬新聞吾亦紅

錦底の穴三ミリや秋の風

一葉の風ぎ中秋の月上げて

小見戸 実

飛田小馬々

上田信隆

牧園 賀

池田美和

浜田優子

関口敦子

矢代靖子

鎌倉秋廣

中村かりん

大坪正美

滝代文平

戸上晶子

高田 峰

今井恵子

矢島千勢子

くぼ六茶

永井三枝

石関二三子
瀧本 萌